

160億5千万円でまちづくり

皆さんの暮らしを良くするために、市は計画的に事業を展開しています。また、それに伴い必要なお金を「一般会計」で賄っています。どんなことにどれだけお金を費やすのか、当初予算をひもときます。

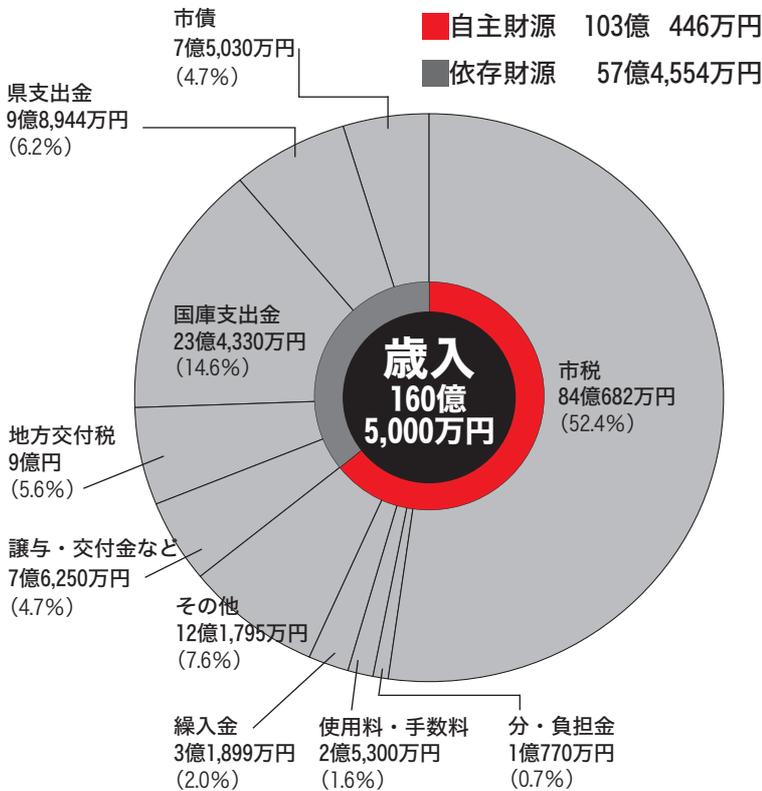


歳入

の半分を占める市税。浜岡原発の停止に伴う関連企業の経営悪化などを見込み、前年度に比べて3億5284万円減額の84億682万円を見込みました。存財源では、国庫支出金が23億4330万円で、

昨年度よりも10億3445万円減額となりました。これは、原子力関係の国庫補助金などが大幅に減額となるためです。また、市債は、7億5030万円で、前年度に比べて4億1710万円増額となりました。これは、消防庁舎建設に向けて新たに借り入れをするためです。

自主財源比率は64・2%。前年度に比べて4億9288万円減額となりました。



用語解説

〔予算〕

「一般会計」「特別会計」「企業会計」の3つに分かれている。市民生活全般にわたる施策を実施するための経理を一般会計。それに対し、特別会計や企業会計は、特定の事業を定め、それに限定した収支を経理するもの

〔歳入〕

歳入：地方公共団体が、仕事をするために必要な経費を賄うものが収入で、会計年度の一切の収入のこと

自主財源：市税、分担金および負担金、使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入など自主的に収入する財源

依存財源：地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税、地方債など、自主財源以外の財源

市税：納められる税金

分担金・負担金：特定事業の受益者に負担してもらうお金

使用料及び手数料：施設使用料など

地方交付税：地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるように国が地方公共団体の一般財源として配分するお金

地方譲与税：市道の面積などに応じて国から譲与されるお金

国庫・県支出金：特定の目的のために、国や県から支給されるお金

繰入金：各種基金の取り崩しや他会計から繰り入れるお金

市債：国や銀行などからの借入金

〔歳出〕

性質別歳出：地方公共団体の経費を性質別に分類するもの。人件費などの支出が義務付けられている義務的経費と道路や公共